
資 料

第 8 回
南山大学法学部・法科大学院—韓南大学校法科大学
学術交流会

南山大学法学部長 副 田 隆 重

南山大学法学部と韓南大学校法科大学との学術交流会は、2003 年 3 月に第 1 回を韓南大学校法科大学（大韓民国大田廣域市）において開催して以来、毎年相互に開催地を代えて継続してきたが、第 8 回目となる会合が、2010 年 10 月 31 日(日)から 11 月 3 日(水)にかけて南山大学を会場として行われた。今回の韓南大学校側からの訪問団は、金興洙教授、皮龍虎教授、尹映喆教授および趙寅成教授の 4 名の先生のほか、3 名の職員、院生 1 名、学生 18 名という総勢 26 名であった。これら大勢のみなさんをお迎えして、今回も、恒例により、学術セミナーと文化交流を中心として、相互の交流を深めることができた。

今回の学術セミナー（11 月 1 日開催）では、「日韓労働法の現下の争点」をテーマとして、それぞれ労働法を専門とする 2 人の教員から報告をいただいた。まず唐津博教授から「日本における有期雇用の法ルールとその課題」との報告を、続いて、皮龍虎教授からは「韓国の労働法上の石綿被害の予防と救済に関する主な争点と課題」との報告をいただき、それに基づき相互に活発な質疑応答、意見交換を行うことができた。

また、学生間の文化交流については、研修センターでの歓迎夕食会や学内での昼食会、懇親会のほか、大阪、京都観光の中でそれぞれ親睦を深めることができ、3 泊 4 日という短い期間ではあるが、成功裡に交流行事を終えることができた。あらためて、今回参加された韓南大学校法科大学ならびに南山大学法学部の関係者に厚くお礼申し上げたい。記録のために、以下に今回の日程表と学術セミナーの際の集合写真を掲げておく。

〔資料〕第8回 南山大学法学部・法科大学院 — 韓南大学校法科大学 学術交流会

なお、本来であれば、この交流会の報告は開催の後速やかに本誌上になされるべきところ、手違いから、大きく遅れこの時期となってしまった点、深くお詫び申し上げます。



〈日 程 表〉

日 付	時 間	場 所	行 事 等
10月31日 (日)	14:20 19:00～	中部国際空港 (セントレア) 到着 研修センター	到着後、名古屋市内観光 (バス) 歓迎夕食会
11月1日 (月)	8:00～ 9:30～ 10:00頃 11:00～11:30 10:00～11:45 12:00～13:30 14:00～17:00 18:00～	研修センター 学長室 学内 教員：教職員食堂 学生：第2学生食堂 A棟A31教室 職員食堂	朝食 大学への移動(徒歩) 大学到着 教員：学長表敬訪問 学生：学内見学 昼食 昼食 学術交流会 懇親会
11月2日 (火)	7:30～ 8:00～(予定)	研修センター 研修センター 京都、大阪 心齋橋チサンホテル	朝食 出発 京都、大阪観光 宿泊
11月3日 (水)	17:55	心齋橋チサンホテル 大阪 関西国際空港	朝食 大阪観光 出発